

若者が学び、活躍できるまちづくりのために

市では、若者が学び活躍できるまちづくりを進めるため、大学などとの連携やU・Jターンの促進などに取り組んでいます。

大学(学生)活動拠点として活用できる施設を募集します

市では大学の誘致に取り組んできましたが、昨今の少子高齢化や人口減少社会の進展、大学キャンパスの都心回帰などで、現実的には難しい状況にあります。このような状況を踏まえ、現在「飛驒高山サテライトキャンパス(仮称)」の設置に向けた検討を進めています。

飛驒高山サテライトキャンパスとは...

大学が本部とは別に設置する一般的なサテライトキャンパス(※)ではなく、大学が共同共有して利用することができる場を「飛驒高山サテライトキャンパス(仮称)」として位置づけ、市内におけるフィールドワークの拠点、企業や市民とのまちづくり交流の拠点として、大学側に活用してもらうことを目的としたものです。

※大学の本部から地理的に離れた場所に設置されたキャンパスのこと。

今後の流れは...

市と大学は「飛驒高山サテライトキャンパス(仮称)」の機能について検討を重ねていきます。

今回の募集は...

現時点において規模などに関わらず「飛驒高山サテライトキャンパス(仮称)」としてお貸しできる施設(空き家や空き店舗、空きスペースなど)を募集します。この取り組みに賛同いただける方で、利用可能な施設をお持ちの方はぜひ情報をお寄せください。

今後の流れは...

- ① 施設の募集
- ② 現地確認
- ③ 候補地選定(大学側への情報提供)
- ④ 使用手続き
- ⑤ 活用(運用開始)

募集施設

市内に立地する空き家や空き店舗、空きスペースなどで「飛

驒高山サテライトキャンパス(仮称)」として利用可能な施設。
利用期間 おおむね平成28年7月〜平成29年3月、または随時、大学が実際に利用する期間(1週間程度)

応募方法

専用の応募用紙に必要事項を記入のうえ、5月16日(月)までに窓口・FAX・MAIL
*応募用紙は企画課(本庁4階)や各支所にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

企画課	申込
☎3535-3131	☎3535-3174
問合先	Mail:kikaku@city.takayama.lg.jp
広報ID	10072609

市内に就職した若者の奨学金返済費を支援!



奨学金返済支援事業補助金を創設
(最大24万円/年、最長5年支給)

市では、市内の企業や事業所に就職した若者に対して、奨学金の返済費を支援します。

支援の要件 平成28年3月1日以降に次の①から⑤の要件に該当する方

- ① 奨学金を返済中の方
- ② 高山市外から高山市内に住民登録地を移した方(※1)
- ③ 高山市内の事業所(※2)にU・Jターン就職または就業した35歳未満の方
- ④ ②か③のいずれか早い日から1年を経過していない方(※3)
- ⑤ 公務員でない方

※1 市内に住民登録をしたまま、市外の学校などに就学または事業所に就職・就業していた方は、市外に居住していたことが証明できるものを提示すると対象になります。

※2 市外に本社を有する事業所のうち、定期的な人事異動に伴い市外への転勤が想定される事業所は除きます。

※3 学卒者(中退含む)は卒業・中退した日から3年を経過していない方で、市内の事業所に就職・就業した日から1年を経過していない方。

支援の内容 奨学金返済額のうち年額24万円を限度に最大5年間助成します。なお、奨学金の返済実績を確認のうえ、半年に一度交付します。

申込方法 商工課(本庁2階)にある申請書に必要事項を記入し、奨学金の内容が分かる書類を添えて窓口申し込む。
※申請書は市ホームページからダウンロードできます。

商工課	申込
☎35-3144 FAX35-3167	☎3535-3174
Mail:shoukou@city.takayama.lg.jp	Mail:kikaku@city.takayama.lg.jp
1007260	1007260